

## 器 39 医療用鉗子

一般医療機器 一般の名称：鉗子 JMDN コード：10861001

## マツヨシ止血鉗子

## 【警告】

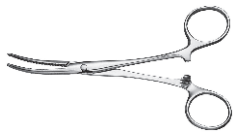



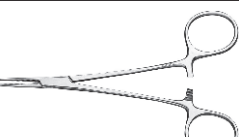
本製品が破損状態にある場合は絶対に使用しないこと。

## 【禁忌・禁止】

本製品を曲げ、切断、打刻（刻印）等の二次的加工（改造）することは、折損等の原因となるので絶対に行わないこと。

## 【形状・構造及び原理等】

1. 原材料/材質：ステンレス鋼
2. 形状・構造

No.	タイプ	
1	反型・ハズシ・有鉤・145mm	
2	反型・ハズシ・有鉤・180mm	
3	反型・ハズシ・無鉤・145mm	
4	反型・ハズシ・無鉤・180mm	
5	直型・ハズシ・有鉤・145mm	
6	直型・ハズシ・有鉤・180mm	
7	直型・ハズシ・無鉤・145mm	
8	直型・ハズシ・無鉤・180mm	
9	直型・BOX・有鉤・145mm	
10	直型・BOX・無鉤・145mm	
11	反型・BOX・有鉤・145mm	
12	反型・BOX・無鉤・145mm	
13	直型・BOX・無鉤・120mm	
14	反型・BOX・無鉤・120mm	

## 3. 動作原理

本製品は、ハンドル部を操作することにより先端部が開閉し、目的部位、使用目的を達成する為に、硬化熱処理を施した製品は無理な力を把持、結合、圧迫又は支持する。

## 【使用目的又は効果】

本製品は、臓器、組織又は血管を非外傷性に把持、結合、圧迫又は支持するために用いる手術器具である。本製品は再使用可能である。

## 【使用方法等】

本製品は、ハンドル部を操作することにより先端部が開閉し、目的部位を把持、結合、圧迫又は支持する。

## 【使用上の注意】

1. 使用目的に合った手術器械を使用すること。
2. 本製品の使用前に、変形や、傷がないか、器具が正常に作動することを確認の上使用すること。

3. 使用前に必ず洗浄・滅菌（保守・点検に係わる事項参照）をすること。
4. 新しい手術器械は不動態皮膜が薄く、長く使用している器械より腐食しやすいので十分注意して取り扱いをすること。
5. 使用後は、付着している血液、体液、組織及び薬品等が乾燥しないよう、直ちに洗浄液等に浸漬すること。
6. 塩素系及びヨウ素系の消毒剤は、腐食の原因になるので出来るだけ使用を避けること。使用中に付着したときには水洗いをする。
7. 電気メスを用いた接触凝固は、術者が感電、火傷をする危険性があり、また、器械の表面を損傷するので、併用しないこと。
8. 本製品の異常に気がついた場合は直ちに使用を中止すること。
9. 本製品は金属製なので使用方法、使用回数による金属疲労により破損することがある。
10. 洗浄後乾燥が不十分だと錆が発生するので、金属どうしが重なり合う部分には十分注意すること。

## 【保管方法及び有効期間等】

## 〈保管方法〉

1. 貯蔵・保管にあたっては、洗浄をした後、腐食を防ぐために保管期間の長短にかかわらず必ず乾燥すること。
2. 滅菌済みのものを貯蔵・保管するにあたっては、再汚染を防ぐため清潔な場所に保管するとともに、有効保管期間の管理をすること。
3. 高温・高湿を避け、塵やほこりのない清潔な場所に貯蔵・保管をすること。また水漏れや直射日光は避けるよう注意をすること。

## 【取り扱い上の注意】

1. 本製品は未滅菌。
2. 本製品を機能目的以外に使用すると破損の恐れがある。

## 【保守・点検に係る事項】

1. 使用後は、出来るだけ早く血液、体液、組織等の汚物を除去し、職業感染防止のために洗浄・消毒すること。
2. 汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、適正な濃度で使用する。
3. 洗浄装置（超音波洗浄装置、ウォッシャーディスインフェクタ等）で洗浄する時には、可動部分は開放して、汚れが落ちやすいようにバスケット等に収納すること。
4. 洗剤の残留がないよう十分にすすぎをすること。仕上げすぎには浄化水（濾過、蒸留、脱イオン化等）を用いることを推奨する。
5. 洗浄後は腐食防止のために、直ちに乾燥すること。
6. 可動部の動きをスムーズにするために、水溶性潤滑剤を塗布することを推奨する。
7. 使用（滅菌）前に、汚れ、傷、曲がり、歯の損傷、可動部の動き等に異常がないか点検をすること。
8. 点検後、セット・包装をし、高圧蒸気滅菌をすること。  
なお、滅菌のためのセット・包装にあたってはラチェット部等の可動部は開放するなど、確実に滅菌できるよう配慮すること。
10. 強アルカリ／強酸性洗剤・消毒剤は、器具を腐食させる恐れがあるので、使用は避けること。
11. 金属たわし、クレンザー（磨き粉）等は、器具の表面が損傷するので汚物除去及び洗浄時の使用はしないこと。

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

1. 製造販売業者  
松吉医科器械株式会社  
住所：〒113-8520 東京都文京区湯島3-14-9  
電話：03-5816-8819
2. 製造業者  
FARDAN ENTERPRISES（パキスタン）